

# カリキュラム

本課程には「授業科目単位」と「スクーリング単位」の2種類の単位があります。卒業するためにはそれぞれ所定の単位数を修得し、卒業要件を充足する必要があります。2種類の単位は独立しており、合算することはできません。

	1年次	2年次	3年次	4年次
<b>第1群 基本的な法律科目</b>	法学入門 ① ② 憲法 ① ②	民法1(総則) ① ② 刑法総論 ① ②	民法2(物権) ① ② 民法3(債権総論) ① ②	民法4(債権各論) ① ② 刑法各論 ① ② 商法(会社法) ① ② 民事訴訟法 ① ② 刑事訴訟法 ① ②
<b>第2群 応用的な法律科目</b>		民法5(親族・相続) ① ② 外国法概論1 ② ② *外国法概論2 ② *外国法概論3 ② 日本法制史 ① ② 西洋法制史 ① ②	民法4(債権各論) ① ② 商法(総論・総則) ① ② 商法(商行為法) ② ② 商法(手形・小切手法) ① ② 海商法 ① ② 保険法 ① ② 経済法 ① ②	倒産処理法 ① ② 民事執行・保全法 ① ② 労働法(集団的労働法) ① ② 労働法(個別的労働法) ① ② 行政法1 ① ② 行政法2 ① ② 刑事政策 ① ② 国際法 ① ② 国際私法 ① ② 外国法研究1 ② ② *外国法研究2 ② *外国法研究3 ② 法哲学 ① ② 知的財産法 ① ② 租税法 ① ② 環境法 ① ②
<b>第3群 特定のテーマを扱う法律科目</b>	特殊講義1[警察捜査実務] ② ②	特殊講義1[警察行政実務] ② ②	*特殊講義2 ①	演習1 ① ② 演習2 ① ② 演習3 ① ②
<b>第4群 政治・経済関連科目</b>	社会学 ① ② 政治学 ① ②	*日本政治史 ① 国際政治史 ① ②	経済原論 ① ②	財政学 ① ② 社会思想 ① ② 社会政策 ① ②
<b>第5群 基礎的な教養科目</b>	歴史(日本史・西洋史) ① ② 文学 ① ②	心理学 ① ② 哲学 ① ②	論理学 ① ② 地理学 ① ②	経済学 ① ② 統計学 ① ② 自然科学1[概論] ② ② *自然科学2 ②
<b>第6群 英語科目</b>	英語(A) ② ① 英語(B) ② ①	英語(C) ② ① 英語(D) ② ①		
<b>第7群 ドイツ語・フランス語科目</b>	ドイツ語(A) ② ② ドイツ語(B) ② ②	フランス語(A) ② ② フランス語(B) ② ②	ドイツ語(C) ② ② ドイツ語(D) ② ②	フランス語(C) ② ② フランス語(D) ② ②
<b>第8群 健康関連科目</b>	体育実技1 ① ① 情報処理1 ② ②	体育実技2 ① ① 情報処理2 ② ②	体育理論 ② ②	保健理論 ② ②
<b>第9群 情報処理科目</b>	導入教育A ①	導入教育B ①		
<b>第10群 導入教育科目</b>				

●内の数字は授業科目単位数 ■内の数字はスクーリング単位数 \*2022年度休講(予定)

**3年次編入学生(一括換算)** 配当年次に関わらず第1~3群の科目を履修登録できます。

卒業要件	
1年次入学生 2年次・3年次編入学生(個別換算あり)	3年次編入学生(一括換算)
26 単位 必修	26 単位 必修
76 単位 必修	76 単位 卒業に必要な授業科目単位
36 単位 必修	124 単位 卒業に必要なスクーリング単位 単位が換算されている場合、単位換算され認定を受けた単位を含む
8 単位 必修	15 単位 卒業に必要なスクーリング単位
1 単位 必修	15 単位 卒業に必要なスクーリング単位
	30 単位 1年次入学
	23 単位 2年次編入学
	15 単位 3年次編入学(個別換算あり)
	第4~9群は入学時に48単位分を一括で単位換算されます。卒業要件として履修が必要な科目はありません。これらの科目は、追加履修単位として履修することができますが、修得した単位を卒業に必要な単位に算入することはできません。
	年次別履修単位内で履修することができます。ただし、修得した単位は卒業に必要な単位に算入できません。

## ▶年次別履修単位

学びたい科目を選び、「履修届」を事務室に郵送して履修登録を行います。「履修届」は4年次に進級するまで毎年提出します。一度履修登録をした科目は、年次に関わらず単位を修得するまで学習活動ができます。各年次で履修登録する必要のある単位数(年次別履修単位数)は以下のとおりです。

	1年次	2年次	3年次	4年次	合計
1年次入学生	36 単位	36 単位	36 単位	36 単位	144 単位
2年次編入学生	—	36 単位	36 単位	36 単位	108 単位
3年次編入学生	—	—	50 単位	44 単位	94 単位

〈追加履修制度〉  
年次別履修単位に加えて、有料(1単位あたり2,500円)で履修登録できる制度があります。追加履修可能単位は各年次の履修登録が完了することに10単位ずつ付与されます。一度付与されると在学中はいつでも追加履修登録に利用することができます。

## ▶履修登録・卒業要件の注意事項

<p><b>1年次入学生 2年次・3年次編入学生(個別換算あり)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●第3群の授業科目について卒業に必要な単位に算入できるのは17単位までです。</li> <li>●授業科目は、下級年次配当科目であれば履修できます。上級年次配当科目は履修できません。</li> <li>●個別換算の対象者は、単位換算されて認定を受けた科目以外を履修します(単位換算は「募集要項」参照)。</li> <li>●卒業に必要な15単位から第1~3群に必要な15単位と第4~9群に必要な15単位を差し引いた17単位については、いずれの群の科目で充たしてもかまいません。</li> </ul>	<p><b>3年次編入学生(一括換算)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●第4~9群科目で48単位が一括換算され、履修免除されます。卒業要件の単位数は第1~3群の76単位です。</li> <li>●第4~9群科目は履修届で履修登録できません。追加履修で履修することは可能ですが、卒業に必要な単位に算入することはできません。</li> <li>●第3群の授業科目について卒業に必要な単位に算入できるのは17単位までです。</li> <li>●既修得科目として個別に単位認定を受けた科目がある場合は、卒業に必要な単位に算入されます。</li> </ul>
---	--